

2023年12月 5日
札幌平和運動フォーラム発第84号

労働組合委員長
各級議員 各位
関係団体代表者

札幌平和運動フォーラム
代表幹事 武藤 敏史
代表幹事 瀧本 久也

米軍機オスプレイの飛行停止を求める打電行動について

日頃からのご奮闘に心から敬意を表します。

米空軍オスプレイ CV-22 が 11 月 29 日に鹿児島県屋久島沖合で墜落しました。事故原因が明らかにされていないにもかかわらず、普天間基地や嘉手納基地周辺ではオスプレイの飛行が確認されています。大惨事にもつながりかねない今回のオスプレイの墜落事故に対し、命とくらしを守る私たちの主張を米軍当局に対して強く訴えていかなければなりません。

つきましては、平和フォーラムからの提起を受け、全国からの緊急打電行動にとりくみますので、各組織のご協力をお願いいたします。

記

- 1 取組内容 別紙例文を参考にしていただき、各組織から抗議していただきますようお願いいたします。
- 2 取組期間 2023年未までにとりくみをお願いします。
- 3 抗議先
 - ①在日米空軍司令部広報 宛（横田基地）
メールアドレス yokotainquiries@gmail.com
 - ②第 353 特殊作戦航空団 宛（空軍オスプレイ所属部隊）
メールアドレス 353sow.pa@us.af.mil
 - ③米海兵隊 宛
メールアドレス okimarweb.mcbb.fct@usmc.mil
 - ④米国大使館 宛（米国大使館の意見フォーム）
<https://japan2.usembassy.gov/j/info/tinfoj-email.html>

例 文

【①～③宛】

件名 : We demand to halt US Osprey flight indefinitely over Japan!

本文 : On the 29th, November 2023 USAF Osprey (CV-22) deployed to US Yokota Air Base crashed off coast of Yakushima in Kagoshima Prefecture.

There has been ceaseless accidents of Ospreys, including ones operated by US Marine, such as crashes and emergency landings.

In August 2022, USAF Special Operations Command grounded its all of CV-22 Ospreys due to accidents frequently caused by hard clutch engagement during flight.

Meanwhile, a report was released on the 21st July, 2023 regarding the crash of an US Marine V-22 Osprey in routine training flight operations in desert of California, June 2022. The report concluded the deadly crash was caused by the clutch problem as airframe failure. The report also ruled out any issues with bad natural conditions or pilot and maintenance errors.

So, it is possible to decide that Osprey is the aircraft of structured defect.

Thus, We, Japanese citizens, demand to halt US Osprey flight indefinitely over Japan immediately.

【④米国大使館宛】

ご意見

米軍機オスプレイの無期限の飛行停止を求めます！

東京・横田基地に配備されている米空軍オスプレイ（CV-22）が2023年11月29日、鹿児島県の屋久島沖に墜落しました。米海兵隊で運用するオスプレイも含め、同機の墜落、緊急着陸等の事故が絶えません。

2022年8月には、クラッチに不具合があり事故が多発しているとして、米空軍当局はCV-22全機の飛行停止を実施しました。また、2022年6月に米国カリフォルニア州の砂漠で訓練飛行中だった米海兵隊オスプレイの墜落に関する事故調査報告書が、2023年7月21日に公表されました。この報告書には、クラッチの不具合が発生し、重大な事故に至ったことが記され、パイロットの操縦ミスなどの人為的要素や悪い自然条件もなく、機体の問題であると結論づけています。オスプレイは、あきらかに機体に構造的欠陥のある航空機であると断言できます。

したがって、私たち日本の市民は、米軍機オスプレイの無期限の飛行停止を直ちに実施することを求めます。